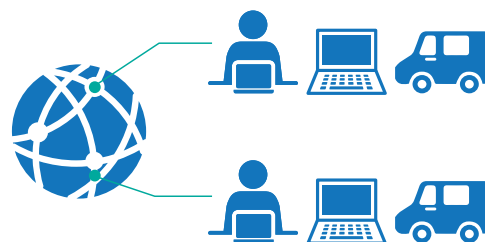


### 01 課題

グローバル拠点で開発が加速(ADAS, MaaS,...)

世界各地、さまざまな場所、さまざまなPC環境で開発

→場所や計測・PC環境に依存なく、  
すぐにデータ解析、考察、議論を行いたい!!



### 02 解決策

OptiMeisterOnlineを使うと

- 解析したい現象、特徴量を定義し、データより抽出
- 解析データや考察した内容、勘所を世界中どこからでもすぐに共有
- 面倒なデータ成形作業や、定型の解析作業は自動化



弊社SmartLoggingServiceを利用することで計測～解析をシームレスに実施いただけます。

### 03 機能

車両解析ノウハウを生かした解析機能

- 特徴抽出
  - ▶演算/波形フィルタ
  - ▶区間切出し/定量化
- チャート解析
  - ▶XT/XY/Scatter
  - ▶地図/動画 連動
- その他
  - ▶考察コメント 追加/共有
  - ▶Data/Section Summary
  - ▶マーカデータ表示

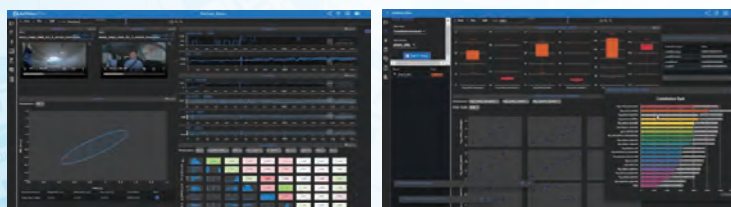
車両解析ノウハウを生かした解析機能

- 解析自動化 PreProcess
  - ▶時間同期、信号名称合わせ、演算、
  - ▶データマージ、などの処理を自動化

ヒトの生体信号解析/車両現象解析(AI)

- TTDCオリジナルの解析パッケージ

 OptiMeister Online



### 04 活用事例

#### データの切出し・定量化

##### 狙った現象の区間を切出し

『閾値、立上り(下り)、傾き、収束、...』など、狙いの現象を定義し、区間切出しが可能。

例) sig.A

定義した閾値を超えている区間を切出し

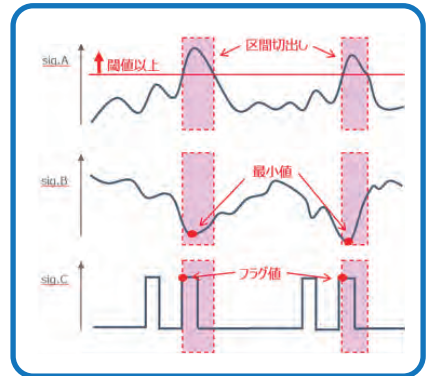
##### 切出した区間のデータを定量化

『最大、最小、平均、積算、...』など、切出した区間のデータ定量化が可能。

例) sig.B 最小値を抽出

sig.C フラグの値(最大値)を抽出

イメージ



<処理結果(イメージ)>

切出し区間	開始時間	終了時刻	sig.B_min	sig.C_max
1	10.05	12.34	20	1
2	18.42	19.86	18	1

切出し区間を自動フォーカス・簡単確認



#### ヒト状態推定解析(プロトタイプ)

様々な情報からヒトの状態を推定する技術に取り組んでいます



(運転中に現れるストレス状態 - 国際交通安全学会)

##### ヒトの生体計測/状態推定

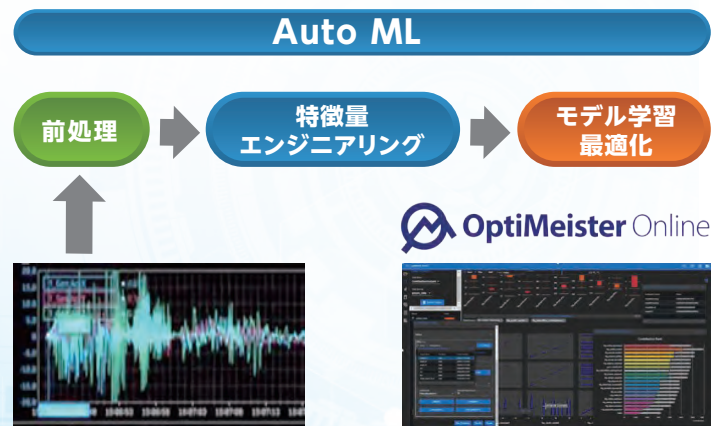


生理データ計測：心電、脳波、筋電など



#### ML 要因解析(プロトタイプ)

短い評価期間であたらしい気づきを提供、複雑な車両現象等の要因解析を支援



#### 問い合わせ先

OptiMeisterサポート窓口

Mail: optimeister-support@ml.toyota-td.jp

お試し環境あります  
ご連絡ください

